

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第39週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (39 週までに新たに届出のあったもの)

1 類感染症：報告なし。2 類感染症：報告なし。

3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 42 例。4 類感染症：報告なし。5 類感染症：報告なし。

	疾患名	報告保健所	病型等
3類	腸管出血性大腸菌感染症	宮崎市	※42例(いずれも無症状病原体保有者で、O血清群不明VT1産生) 年齢別報告数は【表1】参照

【表1】年齢別報告数

0~4歳	5~9歳	30歳代	60歳代
22	17	2	1

□ 定点把握の対象となる5類感染症

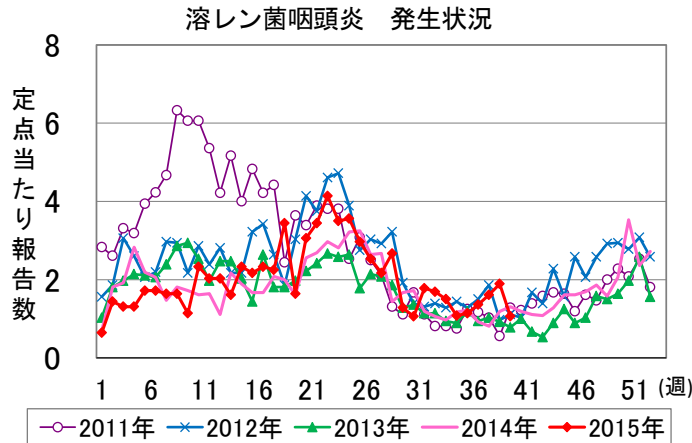
・定点医療機関からの報告総数は402人(定点当たり13.9)で、前週比61%と減少した(祝日含む)。前週に比べ大きく増加した疾患はなかった。減少した主な疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

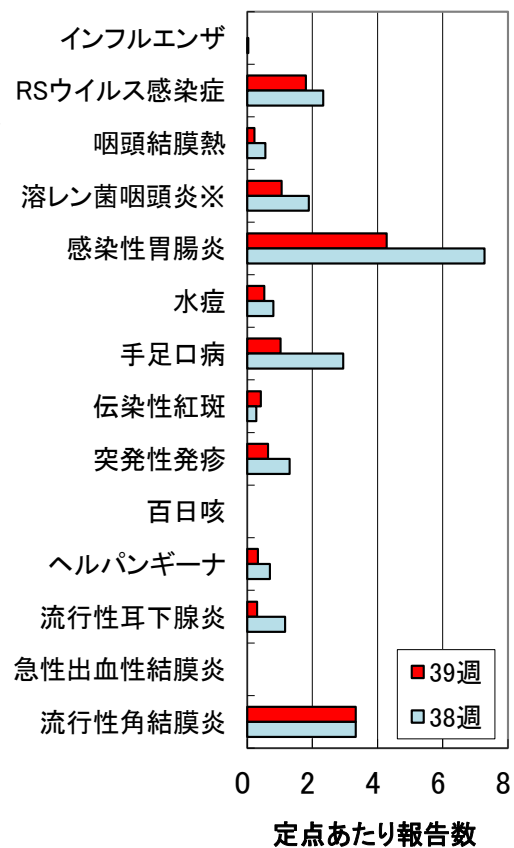
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

・報告数は38人(1.1)で、前週比56%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.0)と同程度であった。年齢別では4~6歳が全体の約半数を占めた。

*過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値。



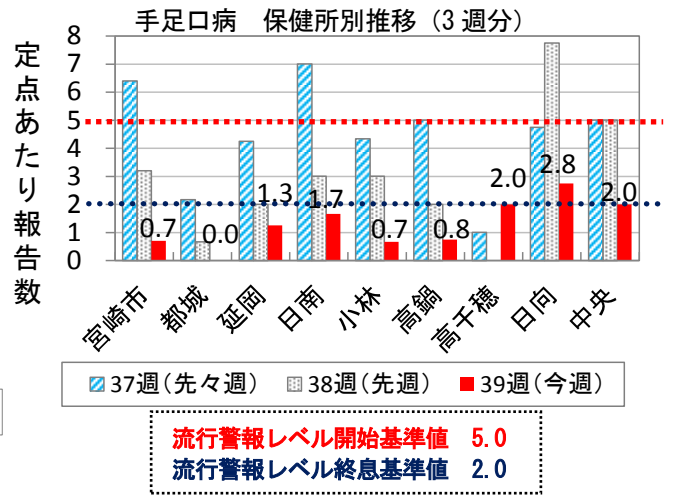
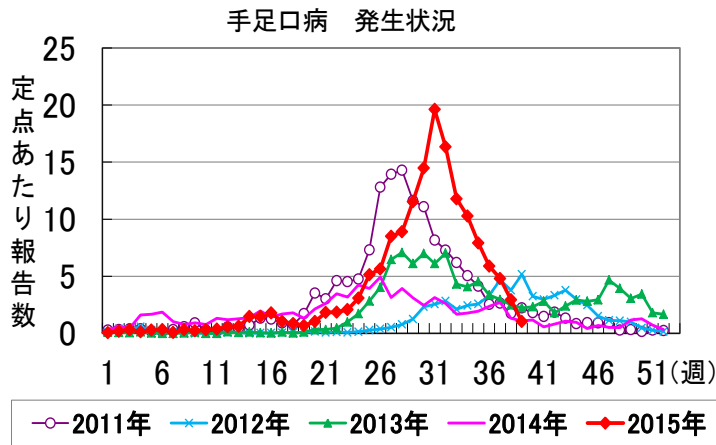
《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

【手足口病】

・報告数は37人(1.0)で、前週比35%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(2.1)の約0.5倍であった。年齢別では1歳が全体の約4割を占めた。



★基幹定点からの報告★
報告なし。

★流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	流行性角結膜炎(9.0)
日南	伝染性紅斑(2.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

流行警報レベル開始基準値

- ・伝染性紅斑(2.0)
- ・流行性角結膜炎(8.0)

全国第38週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第38週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	372 例				
3類感染症	細菌性赤痢	5 例	腸管出血性大腸菌感染症	133 例	パラチフス	1 例
	E型肝炎	3 例	A型肝炎	4 例	重症熱性血小板減少症候群	4 例
4類感染症	デング熱	10 例	日本紅斑熱	8 例	レジオネラ症	44 例
	レプトスピラ症	1 例				
	アメーバ赤痢	11 例	ウイルス性肝炎	2 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	26 例
5類感染症	急性脳炎	2 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	5 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	8 例
	後天性免疫不全症候群	21 例	ジアルジア症	4 例	侵襲性肺炎球菌感染症	14 例
	水痘(入院例)	6 例	梅毒	37 例	播種性クリプトコックス症	1 例
	破傷風	1 例	風しん	2 例	薬剤耐性アシネトバクター感染症	1 例

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比96%とほぼ横ばいであった。前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症と水痘で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

RSウイルス感染症の報告数は2,936人(0.96)で前週比114%と増加した。島根県(3.5)、徳島県(3.2)、高知県(3.0)からの報告が多く、年齢別では1歳が全体の約4割を占めた。

手足口病の報告数は13,686人(4.5)で前週比90%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.7)の約2.7倍と多い。宮城県(12.4)、新潟県(11.8)、山形県(11.3)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2015年 第39週(9月21日～9月27日)

疾病名		第38週	第39週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	2										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	84	65	31	12	9	3	1	4		4	1
	定点あたり	2.33	1.81	3.10	2.00	2.25	1.00	0.33	1.00	0.00	1.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	20	8		2	3					3	
	定点あたり	0.56	0.22	0.00	0.33	0.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	68	38	3	10	6	9	1	2		7	
	定点あたり	1.89	1.06	0.30	1.67	1.50	3.00	0.33	0.50	0.00	1.75	0.00
感染性胃腸炎	報告数	262	154	41	32	7	13	22	10	6	19	4
	定点あたり	7.28	4.28	4.10	5.33	1.75	4.33	7.33	2.50	6.00	4.75	4.00
水痘	報告数	29	19	12	1	3		1	1		1	
	定点あたり	0.81	0.53	1.20	0.17	0.75	0.00	0.33	0.25	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	106	37	7		5	5	2	3	2	11	2
	定点あたり	2.94	1.03	0.70	0.00	1.25	1.67	0.67	0.75	2.00	2.75	2.00
伝染性紅斑	報告数	10	15	7	1		6		1			
	定点あたり	0.28	0.42	0.70	0.17	0.00	2.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	47	23	6	3	3	1	3	1		4	2
	定点あたり	1.31	0.64	0.60	0.50	0.75	0.33	1.00	0.25	0.00	1.00	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	25	12	3	1	3	2		1	1	1	
	定点あたり	0.69	0.33	0.30	0.17	0.75	0.67	0.00	0.25	1.00	0.25	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	42	11		1	5		4			1	
	定点あたり	1.17	0.31	0.00	0.17	1.25	0.00	1.33	0.00	0.00	0.25	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	20	20	8	3	9						
	定点あたり	3.33	3.33	2.67	1.50	9.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2015年第1週～39週)

2類感染症	結核	160例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	99例(42)				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	2例	重症熱性血小板減少症候群	5例
	つつが虫病	3例	デング熱	1例	日本紅斑熱	7例
	マラリア	1例	レジオネラ症	4例	レプトスピラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	5例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	4例
	急性脳炎	4例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3例
	後天性免疫不全症候群	14例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1例	侵襲性肺炎球菌感染症	5例
	水痘(入院例)	2例	梅毒	4例	播種性クリプトコックス症	2例
	破傷風	6例				

()内は今週届出分、再掲